

IX GPA・科目ナンバリングについて

GPAについて

I. GPAとは

GPAとは、下記「成績評価基準」(秀、優、良、可、不可)に基づいて評価した成績の単位数に、それぞれのGP (Grade Point) を掛けて合計したものを、履修登録を行った単位数の合計で割って計算した、1単位あたりのGP 平均値 (Average) です。

「成績評価基準」

評語名 (和文)	評語名 (英文)	最小点	最大点	GP
秀	S	90	100	4.3
優	A	80	89	4
良	B	70	79	3
可	C	60	69	2
不可	F	0	59	0

※「可」以上が「合格」となり、単位が修得できる。

II. GPA計算について

$$\text{GPA} = \frac{\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{当該科目のGP} \text{ の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計 (不可を含む)}}$$

1. 履修登録した科目のうち、GPA計算式に入らない科目があります。

- ① 成績を「合格」で評価する科目
- ② 他大学等で単位修得し、神戸大学が「認定」とした科目
- ③ 履修取り消しをした科目 (以下「Ⅲ. 履修取消制度について」参照)
- ④ 資格免許のための科目 (教職科目、学芸員関連科目) (*)
(* 一部の学部・研究科では計算式に入る科目があります。所属学部、研究科毎にお知らせします。)
- ⑤ 所属学部・研究科で指定した科目 (所属学部・研究科毎にお知らせします。)

2. 再履修をした場合、過去の「不可」の成績は、原則としてGPA計算式に入りません。

- ・「不可」(不合格)と成績評価された科目を、再び履修登録した場合、再履修した時の「不可～秀」(GP =0～4.3)の成績がGPA計算式に入り、当該科目について過去に付いた「不可」(GP=0)の成績が、再履修した学期以降のGPA計算式から除外されます。ただし、過去に計算されたGPA (学期)の値は変更されません。

※所属学部・研究科によっては「除外されない科目」がありますので注意してください。
(所属学部・研究科毎にお知らせします。)

Ⅲ. 履修取消制度について

学期初めに履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、クォーター毎に設けられる履修取消期間中に、履修を取り消すことができます。

〔履修取消期間〕

各クォーターの履修取消期間は別途掲示等でお知らせします。

〔取消の対象となる科目〕

以下のとおり、授業が始まるクォーターの履修取消期間に取消が可能です。

	取消の対象となる開講科目
第1クォーター履修取消期間	第1クォーター開講科目、前期開講科目、通年開講科目
第2クォーター履修取消期間	第2クォーター開講科目
第3クォーター履修取消期間	第3クォーター開講科目、後期開講科目
第4クォーター履修取消期間	第4クォーター開講科目

☆履修登録や履修取消は、原則として学生自らが「うりぼーネット」(Web)で行います。

- ・取り消した科目は、「履修科目一覧表」や「学業成績表」で確認でき、GPA計算式に入りません。
- ・履修取消期間中に取り消さなかった科目は、成績評価の対象となります。取り消さずに途中で履修を中止した場合、成績評価は「不可」(不合格)となり、GPA計算式に入りますので、注意してください。
- ・取り消した科目も「履修登録単位の上限(CAP制)」(*)の単位数に入ります。
履修登録前までに、各授業科目のシラバスで授業内容を必ず確認し、年間の履修計画をしっかりと立てた上で、履修登録と履修取消を行ってください。
(*「履修登録単位の上限(CAP制)」とは、年間又は学期毎に履修登録できる単位数の上限のことです。上限の単位数については、所属学部・研究科毎にお知らせします。)

- ・取り消した科目は、履修取消期間終了後、その開講期間中に再び受講(履修)することはできません。

※修学上の理由から、「履修取消ができない科目」と「履修取消期間中に取消ができない科目」があります。詳細については、所属学部・研究科毎にお知らせします。

IV. GPAの通知について(対象：学部生、一部の大学院生)

- ・成績評価及び「GPA」は学期毎に通知されます。併せて「科目GP(単位数×GP)」と「GPA(学期)」も通知されます。
- ・通知されたGPAにより、学期毎及び在学中の成績評価の平均値を確認し、学修成果の指標とすることができます。

☆成績評価とGPAは、学生自ら「うりぼーネット」(Web)で確認できます。

例えば、下記の成績照会画面(例)では、GPAは「3.11」です。2026年度前期のGPAは「3.00」でしたが、2026年度後期のGPAは「3.22」でしたので、後期の成績評価(平均)が、前期の成績評価(平均)より上昇したことがわかります。

成績照会画面(例)：「うりぼーネット」(Web) 単位修得状況照会

■GPA

GPA	科目GP合計	計算単位数	計算日
3.11	118.0	38	2027年3月5日

※GPAは小数点第3位を四捨五入して表示されます。

■GPA(学期)

年度	前期				後期			
	GPA(学期)	科目GP合計	計算単位数	計算日	GPA(学期)	科目GP合計	計算単位数	計算日
2026年度	3.00	60.0	20	2026年9月5日	3.22	58.0	18	2027年3月5日

No	区分	科目大区分	科目中区分	科目	単位数	修得年度	修得学期	評価	評語	科目GP	合否
1	全学共通授業科目	教養科目	総合系	〇〇〇〇	2.0	2026	前期	S	秀	8.6	合

2 全学共通授業科目におけるGPAの対象外科目について

(令和7年度入学者から適用)

(平成24年5月31日 運営協議会決定)
最終改正 令和6年12月26日
適用年月日 令和7年4月1日

全学共通授業科目におけるGPAの対象外科目は、次の表のとおりとする。

授業科目の区分等		授 業 科 目	単 位	備 考
教養科目	基盤系	教養とは何か	1	可否評価
		多言語と多文化の世界	1	可否評価
		情報基礎	1	可否評価
	総合系	世界と日本	国際共修プロジェクト	1
共通専門基礎科目		物理学入門	1	可否評価
資格免許のための科目		日本国憲法1	1	
		日本国憲法2	1	

3 科目ナンバリングについて

神戸大学では、各学部および研究科における教育課程の系統性、順次性及び科目の水準を明らかにし、学生の履修計画、学修活動の手助けとなるように、平成28年度の入学者対象のカリキュラムから、科目ナンバリングを導入しています。

1. 基本方針

各授業科目のナンバリングコードは、以下のとおり7桁の英数字で構成されます。

(例) A 1 Z Z 1 0 0

第1桁	第2桁	第3～第4桁	第5桁	第6～第7桁
アルファベット	数字	アルファベット	数字	数字
科目提供母体の部局	課程	学科、コース 専攻、講座	科目のカテゴリー	科目のナンバー

農学部・農学研究科ナンバリングのルール

第1桁目	A	農学部・農学研究科
第2桁目	1	学士課程
	2	博士課程前期課程
	3	博士課程後期課程
第3桁目	A	食料環境システム学科・食料共生システム学専攻
	B	資源生命科学科・資源生命科学専攻
	C	生命機能科学科・生命機能科学専攻
	Z	学科共通・専攻共通
第4桁目	A	生産環境工学コース・生産環境工学講座
	B	食料環境経済学コース・食料環境経済学講座
	C	応用動物学コース・応用動物学講座
	D	応用植物学コース・応用植物学講座
	E	応用生命化学コース・応用生命化学講座
	F	応用機能生物学コース・応用機能生物学講座
	Z	コース共通・講座共通
第5桁目	1	学部初級レベル科目
	2	学部中級レベル科目
	3	学部上級レベル科目
	4	卒業論文関連科目
	5	欠番
	6	博士課程前期課程基礎科目
	7	博士課程前期課程発展科目・修論関連科目
	8	博士課程後期課程科目
第6・7桁目	00	特に順次性のない科目
	01～06	順次性を持って履修すべき科目

2. 科目ナンバリングの確認方法及び活用方法

- 各授業科目のナンバリングコードは、各授業科目のシラバス及び以下URLにある一覧表から確認してください。

<https://www.uriboportal.ofc.kobe-u.ac.jp/class-courses/numbering/>